

認知症カフェ活動報告書【鶴見区】

【掲載カフェ】

つるりっぴカフェ

せいぶカフェ

掲載カフェ情報

（平成31年3月末時点）

認知症カフェ名	開催場所	開催頻度
つるりっぴカフェ	鶴見区諸口5-浜6-12	隔月第4土曜日 13時30分～15時30分
せいぶカフェ	鶴見区西部地域全域（区内を巡回して開催予定）	不定期開催

認知症カフェ活動報告書

区名	鶴見区	認知症カフェ名	つるりっぷカフェ			連絡先	06-6913-7070		
場所		介護施設 (デイ等)	✓	地域包括 (社協)	病院等医療機関		老人福祉センター		レストラン カフェ等
		カフェ以外の 商業スペース		地域のサロン	住宅(自宅等)		出前型		その他
開催頻度	奇数月に1回								

○活動内容(様子)

	講座・講習等	タイムスケジュール(例) 奇数月の第4曜日 午後1時30分～午後3時30分 そのうちの30分～40分程度は、「リラックスタイム」を設け、パフォーマンス ボランティアさん達に、一芸披露などをさせていただいております。
✓	レクリエーション	
✓	談話・交流	
✓	介護相談	

(活動詳細)

「つるりっぷカフェ」は、主催の鶴見区社会福祉協議会が、共催の鶴見区地域包括支援センター連絡会(3包括)や鶴見区認知症地域支援推進員と連携しながら、カフェボランティアさん達と一緒に開催しています。

参加対象は、「認知症の方やそのご家族をはじめ、どなたでもどうぞ。」としており、事前予約の必要はありません。

現在の定例開催日は、奇数月の第4土曜日。場所は鶴見区在宅サービスセンターの2階のお部屋。飲み物やケーキは、各100円です。

○カフェの様子(PR)

提供するコーヒーは、ボランティアさんが淹れるおいしい「ハンドドリップのコーヒー」。パウンドケーキは、区内のみどり作業所で作られたものです。

なお、認知症や介護のご相談がありましたら、参加している地域包括支援センターの職員をご紹介しますので、気軽にお声かけください。

また、2時間のうち30分程度の時間は「リラックスタイム」と称し、パフォーマンスボランティアの皆さんに、一芸を披露していただいております。楽しいひとときを、ぜひ「つるりっぷカフェ」でお過ごしください。

認知症カフェ活動報告書

区名	鶴見区	認知症カフェ名	せいぶカフェ			連絡先	06-6913-7878		
場所		介護施設 (デイ等)	地域包括 (社協)		病院等医療機関		老人福祉センター		レストラン カフェ等
		カフェ以外の 商業スペース	地域のサロン		住宅(自宅等)	✓	出前型		その他
開催頻度									

○活動内容(様子)

✓	講座・講習等	タイムスケジュール(例) 13:30～ はじまりのあいさつ 13:40～ 手芸や体操、マッサージなどの講座 14:30～ カフェ・談話
✓	レクリエーション	
✓	談話・交流	
✓	介護相談	

(活動詳細)

地域の公民館を活用した出張型のカフェです。
病气やけがなどで地域に出向くことが少なくなった高齢者や閉じこもりがちな高齢者に声をかけながら、地域の活動に参加されるきっかけ作りのできる場となっています。

介護保険事業所や社会福祉協議会など関係機関のかたのボランティア協力も得ながら参加されている方に社会資源の情報提供も行っています。

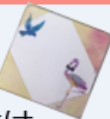
カフェの時間は好きな飲み物を選んでいただきおやつは近隣の作業所が作られているクッキーやパンやさんのクロワッサンなど提供いただくなど、提供者のご紹介もしながら会話のはずむようにしています。

○カフェの様子(PR)

せいぶカフェ



デコパージュ体験



平成30年のせいぶカフェの体験は、「デコパージュ」。紙を選んで切り、模様を考えながら貼り付けて、自分好みの世界で一つのコースターを作成しました。

コースター作りの時、お隣同士で作り方を教え合い、出来た作品を見せながら笑顔で会話が弾んでいました。

また、近所の人や顔見知りの人と会えたので交流の場を持つことができました。



福祉マップで自分が関わっている場所を知ろう



福祉マップを利用して、自宅・かかりつけ医・相談場所や集いの場などを地図上で確認しました。

皆さん福祉マップを見ながら、お隣同士で教え合ったり、確認して記入したりと真剣に取り組んでおられました。

～せいぶカフェの取り組み～

閉じこもりがちになっている方がまた地域と交流を持って、顔の見えるおつきあいができるきっかけ作りを目指しています。